

上菅のムクロジ（未指定）

所在地：庄原市東城町菅

指定年月日：未指定

所有者：藤原正明

根回り周囲：3.5m

樹高：約 23～25m

ムクロジはムクロジ科の落葉高木で、中部地方以西の本州から沖縄、及び中国・インド・インドシナ半島に分布する。

日本では、山野に自生するものや庭園や神社に植栽されたものがある。高さは 15～20m に達する。夏、枝先に大型の円錐花序をつくり、緑白色を帯びた小花を多くつける。果実は球形で約 2 cm、熟すと黄褐色になり、中に球形で硬い黒色の種子が 1 個ある。果実はサポニンを含み、泡立つので、明治時代まで石鹸として洗濯や洗髪に使用されていた。種子は硬く正月の羽根突きの球として使用されている。

本樹は、石鹸など無かった時代から果実を石鹸の代用品として採取するために大切に保存され、今日まで来たものと思われる。

庄原市東城町では五品ヶ嶽城跡の樹林の中に胸高幹囲 3.0m 以上のムクロジの大木が数本確認されている。

